RICOH
Interactive Whiteboard

お客様導入事例

RICOH
imagine. change.



RICOH Interactive WhiteboardとGoogle スプレッドシートの連携で配車業務をDX。配車情報をスムーズに更新・大画面で共有し、ドライバーもスマートフォンから最新情報へアクセス可能に。

新潟運輸グループ　エヌ・ユー総合物流株式会社 様





■ご導入機種：RICOH Interactive Whiteboard A7510 1台

Company Profile

■URL：https://nu-buturyu.co.jp/
■所在地：新潟県新潟市中央区女池北1-1-10
■事業概要：一般貨物自動車運送業、引越業、倉庫業。1992年、新潟運輸株式会社 物流部よりエヌ・ユー総合物流株式会社として設立。引越し、倉庫・保管、運送を主軸に、ニーズに応じたきめ細やかな物流サービスを展開。
■従業員数：約42名（役員8名除く）（2026年9月現在）



エヌ・ユー総合物流様は、引越し、倉庫・保管、運送を主軸に、お客様それぞれのご要望に応えるきめ細やかな物流サービスを提供されています。特に、機密情報の取り扱いを含む法人の拠点移転、複数拠点の広域移転を強みとされており、金融機関や学校、病院の移転も数多く手掛けられています。エヌ・ユー総合物流様では、車両、ドライバー、荷物、時間といった日々変動する配車情報を、効率的に更新し共有していくために、RICOH Interactive Whiteboardを活用されています。毎日、ホワイトボードに手書きで転記していた配車情報を、RICOH Interactive WhiteboardとGoogle スプレッドシートを組み合わせた運用フローに一新。Google スプレッドシートに入力した配車情報が、RICOH Interactive Whiteboardに表示されるようにし、さらに、配車情報へのアクセスリンクをQRコード化しドライバーのスマートフォンへ送信。社外からも手軽に最新情報へアクセスできる仕組みを構築されています。運用コストは抑えながら確かな効果を生み出しているエヌ・ユー総合物流様のDXに、業界紙からも注目が寄せられています。

お客様それぞれのご要望に沿った物流サービスを提供し、金融機関、学校、病院などの大型移転や複数拠点の移転も、数多くお任せいただいています。

エヌ・ユー総合物流様は、地域に根差した柔軟な対応力と、全国に広がる新潟運輸グループのネットワークを活かし、お客様それぞれに寄り添う物流サービスを展開されています。特に、機密情報の取り扱いや各種IT機器の運搬を伴う大型の拠点移転に精通されており、金融機関をはじめ幅広い業界の皆様から高い信頼が寄せられています。

「エヌ・ユー総合物流は、新潟運輸グループの引越し、倉庫・保管、運送に特化した企業として、1992年に創業しました。以来、私たちが強みとしているのが、ビジネスを止めないスピード感と、高度なセキュリティ管理が必須となる大規模な事務所・店舗の移転です。スムーズな移転工程の提案から実働までワンストップで対応できる体制と、お客様の機密情報を適切に取り扱うノウハウを評価いただき、金融機関、学校、病院等の移転プロジェクトを数多くお任せいただいています。一方、倉庫・保管事業においては、新潟市内中心部に約2,500坪の倉庫を有し、ラストワンマイルの拠点として大手タイヤメーカー様などにご利用いただいています。運送事業としては、お客様のご要望に合わせたチャーター便や精密機器メーカー様の専属配送も承っています。」



新潟運輸グループ
エヌ・ユー総合物流株式会社
代表取締役社長
松嶋 保 様

導入前の課題

- 毎日、配車情報を手書きでホワイトボードに転記しており、手間がかかっている。
- ホワイトボードに書き込める情報量は限られている。
- 社外からは配車情報を確認できない。

導入後の効果

- **Google スプレッドシートに入力した配車情報を、高精細な大画面で共有し、転記の手間と時間を削減。**
- **タッチ操作でシートを切り替えて先々の予定まで確認できるようになり、共有できる情報量が増加。**
- **社外にいるドライバーも、手元のスマートフォンから手軽に最新情報へアクセス可能になり、業務効率が向上。**

Google EDLA認証取得のRICOH Interactive Whiteboardなら、思い描いている配車業務のDXを実現できると考えました。

エヌ・ユー総合物流様は、新潟運輸グループの中でも特に積極的に、DXによる業務改革を推進されています。

「当社には、新しい試みに柔軟に挑戦し効果を検証したうえで、さらなる改善につなげていく風土があります。業務の効率化や、より働きやすい職場環境づくり、そしてお客様へのより質の高いサービスの提供に向けて、様々な工程においてDXの可能性を追求しています。」

デジタルタコグラフ、自動点呼、eラーニングによる安全教育に続いて、エヌ・ユー総合物流様が着手されたのが配車業務のDXです。配車業務の核となる配車板は、配車依頼に基づいてドライバー、車両、荷物、時間等を整理した一覧表で、運行管理の基盤となる情報です。

「これまでは、日々変動する配車依頼を担当者が手元に書き留め、２台のホワイトボードに１日分ずつ、手書きで転記していました。この方法では、手書きの負荷がどうしても大きくなってしまうほか、ドライバーが配車情報を確認するには、事務所に戻ってくる必要があります。また、スペースの都合上、ホワイトボードに記載できる配車情報は２日分に限られます。ここを改善できればと、電子黒板とクラウド上のサービスを活用して、情報更新も情報共有も、よりスムーズに行える仕組みを構築しようと考えました。」

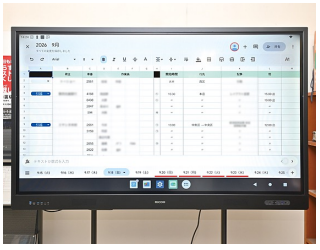
なぜRICOH Interactive Whiteboardを採用されたのでしょうか。

「Google スプレッドシートに配車情報を書き込み、電子黒板へ投影することを想定していたので、Google EDLA認証を取得しているRICOH Interactive Whiteboardなら、思い描いている仕組みを実現できると思いました。それから、リコージャパンの事務所でデモ機を見て、具体的な運用をイメージすることができたことも決め手となった点です。」

RICOH Interactive WhiteboardとGoogle スプレッドシートの連携で、配車情報の運用を一新。社内では大画面で、社外のドライバーは手元のスマートフォンから、最新情報を確認できる仕組みを構築しています。

エヌ・ユー総合物流様は、RICOH Interactive WhiteboardとGoogle スプレッドシートを組み合わせ、配車情報の更新・共有フローを一新。業務効率化と情報共有の促進を実現されています。

「従来、手書きでホワイトボードに転記していた配車情報を、PCからGoogle スプレッドシートに入力するフローに変更。ドライバー、車両、荷物、時間など、配車情報を集約したGoogle スプレッドシートを、RICOH Interactive Whiteboardに随時表示し、大画面で確認できるようにしています。さらに、Google スプレッドシートへのアクセスリンクをQRコード化してドライバーのスマートフォンへ送信。社外にいるドライバーも、最新の配車予定を手元のスマートフォンから手軽に確認できる仕組みを構築しています。」



配車情報をRICOH Interactive Whiteboardの大画面に随時表示。



ドライバーのスマートフォンからも最新情報の確認が可能。

従来のホワイトボードとは、大きく運用方法が変わっていると思います。従業員の皆様に戸惑いなどは無かったでしょうか。

「RICOH Interactive Whiteboardは、画面のスクロールやシートの切り替えがタッチ操作で行えるので、ドライバーもすぐに慣れたようです。小さな文字をピンチアウトできるのも便利ですね。それから、Google スプレッドシートに地図のURLを記載しておけば、こちらもタッチですぐに開くことができるので助かります。配送先の周辺状況を確認したり、ルートの相談に活用しています。」



タッチ操作で必要な情報を表示

配車情報以外にも、RICOH Interactive Whiteboardに表示している内容があるそうですね。

「熱中症の注意喚起や、生活道路における法定速度の引き下げなど、従業員に周知したい情報を表示しています。配車予定を見る度に自然と目に入るので、意識を高めていくことにつながっていると思います。」

業務負荷の軽減と情報共有の促進を同時に実現。先々の予定まで確認できることが、働きやすさ向上にもつながっています。

改めて、導入効果を教えてください。

「毎日、ホワイトボードに配車情報を手書きで転記する手間がなくなりました。Google スプレッドシートに入力しておけば、社内ではRICOH Interactive Whiteboardの大画面から、社外ではスマートフォンから、最新の情報を確認できるので、全社的な情報共有が促進されています。これまでは、２日分の予定しかホワイトボードに記載できなかったのに対し、先々の予定まで共有できるようになった効果も大きいです。日付ごとにGoogle スプレッドシートのシートを分け、配車依頼が入ったタイミングで随時更新。ドライバーが自分で画面を操作して、見たい日の予定を確認できるので、次の仕事に備えて気持ちの切り替えや準備がしやすくなっていると思います。」

業務をマネジメントする面においても、効果が生まれているそうです。

「１日にいくつもの案件があり、ドライバーの勤務時間も様々である中で、RICOH Interactive Whiteboardの画面は視認性が高く、ひと目で人の動きや稼働状況を把握できます。ですから、全体をマネジメントする上での業務効率も向上しています。」

運用コストは抑えながら確かな効果を生んでいる取り組みとして、グループ会社や業界紙から注目いただいています。

エヌ・ユー総合物流様のRICOH Interactive WhiteboardとGoogle スプレッドシートを組み合わせた取り組みに、グループ内外から注目が寄せられています。

「配車情報の管理・共有の効率化については、他の企業の皆様もいろいろと工夫をされていると思います。そうした中、当社ではGoogle スプレッドシートとRICOH Interactive Whiteboardを組み合わせ、運用コストを抑えながら確かな効果を生んでいることが、関心を呼んでいるのだと思います。同様の事例はまだ少ないようで、グループ会社から問い合わせを受けているほか、業界紙の取材も受け注目いただいています。」

3大選定ポイント

①Google EDLA認証を取得している。
②PCレスでGoogle スプレッドシートを表示できる。
③大画面、高精細で見やすい。

新潟運輸グループ エヌ・ユー総合物流株式会社様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。

https://www.ricoh.co.jp/case/2611-nu-buturyu

RICOH imagine. change.

リコージャパン株式会社

https://www.ricoh.co.jp

お問い合わせ・ご用命は

※ QRコードは、（株）デンソーウェーブの登録商標です。
※ 本資料に掲載のその他の会社名および製品名、ロゴマークは各社の商号、商標または登録商標です。

記載内容は、2026年9月現在のものです。